

株主の皆様へ



森下仁丹株式会社
第73期事業報告書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

証券コード：4524

ごあいさつ

株主の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

ここに、当社グループの第73期（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。よろしくご高覧賜り、今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

事業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、国内外の経済対策等を背景に一部景気の持ち直し傾向が出てきているものの自律的回復力は弱い状況で推移しました。また、米国の金融危機を発端とする世界同時不況の影響は大きく、依然として低調な雇用・所得環境が続く、個人消費は厳しい状況が続いております。

当社グループの属する健康関連業界も、中高年を中心とした健康意識の高まりが持続しているものの個人消費の低迷や物価の下落に伴う価格選考意識の高まり、異業種を含む大手企業の新規参入など当社グループを取り巻く環境は厳しいものとなっております。

このような状況のなか、当社グループは ①縮小均衡の打破 ②ブランドの拡大と育成 ③顧客指向の徹底を目指し、ヘルスケア事業ならびにカプセル受託事業において平成21年度の施策展開を積極的に実施してまいりました。

その結果、健康食品の通販ビジネスを中心としたヘルスケア事業では、主力商品「ビフィーナ」及びダイエット商品の売上高は好調に推移しましたが、競合が激しい青汁等他通販商品群が苦戦を強いられ、国内小売店向けビジネスでも新商品の「メディケア」ブランドシリーズのウイルス関連商品が一時的に功を奏したものの全般的に低調に推移しました。

また、カプセル受託事業では海外受託ビジネスが為替相場変動の影響を直接的・間接的に受けて好調であった前年に比べ売上・利益とも大きく減少し、結果としてグループ全体の売上高は7,492百万円（前期比389百万円減）となりました。

しかしながら、生産コストダウンを主体とする売上総利益率の改善、販売促進費・広告宣伝費を含む全社的な経費削減に鋭意努力を重ね、営業利益は186百万円（前期比9百万円減）、経常利益は180百万円（前期比28百万円減）となりました。特別損益では大阪工場及び研究所施設移転に関する補助金等があり、当期純利益は211百万円（前期比139百万円減）となりました。

なお、配当につきましては、安定配当を指向し前年と同じく1株当たり5円の期末配当を実施させていただきます。

分野別では、「ビフィーナ」や「緑茶青汁」等の健康食品の通信販売を中心とするヘルスケア分野においては、主力商品の「ビフィーナ」に重点を置いた積極的な広告宣伝・販売促進活動を実施した結果、「ビフィーナ」の売上高は前期比147百万円増（前期比10%増）と引き続き好調に推移しましたが、競合の激しい他商品は苦戦を強いられ、結果としてヘルスケア分野の売上高は前期比66百万円増の3,908百万円にとどまりました。

当社グループの創業来の「銀粒仁丹」類を主とするオーラルケア分野では新製品「JINTAN116」の利益貢献は僅少にとどまり売上高は457百万円（前期比43百万円減）となり、「メディケア」ブランドシリーズを主とする



代表取締役社長

駒村 純一

メディカルケア分野では、新製品のウイルス対策商品群が比較的好調に推移し売上高は562百万円（前期比139百万円増）となりました。その他分野においても、他分野と同様に苦戦を強いられ、売上高は460百万円（前期比104百万円減）となりました。

一方、カプセル受託分野では国内のジェネリック医薬品カプセルが好調であったものの海外受託ビジネスでは為替相場の変動が受託量・受託額に大きく影響し、売上高は2,104百万円（前期比447百万円減）となりました。

ここ数年、通信販売事業・カプセル受託事業という収益性の高い事業にウェイトシフトしてまいりましたが、同事業も競合激化しており、今後は当社の技術のルーツである生薬（原材料ビジネスを含む）やシームレスカプセルを中心とした当社ならではの事業領域ならびに中高年を主体に浸透性の高い仁丹ブランドを活用した健康指導（保健・食育）など健康関連サービスへの事業領域への拡大を指向し、より安定した強固な収益基盤の構築を目指してまいります。

通信販売事業では、マス媒体を活用した従前の宣伝手法に加え、イベント戦略等お客様と直接触れ合える接点を加速させ、中高年からの圧倒的な信頼を得ている「仁丹ブランド」を活かしたお客様の拡大策を展開してまいります。

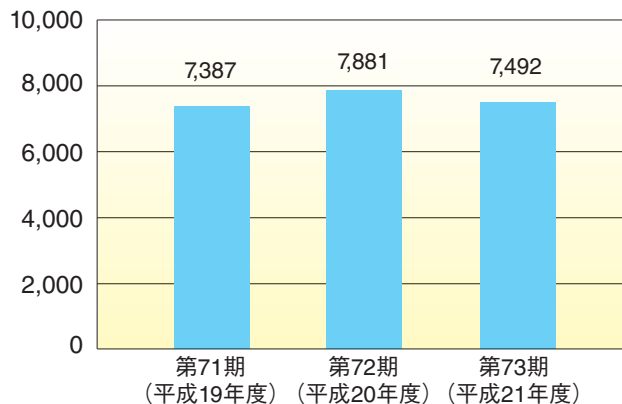
カプセル受託事業においては、シームレスカプセルの特徴を活かしたプロバイオティクス分野への注力に加え、その皮膜技術を応用した医薬品・工業製品への展開を急ぎ、シームレスカプセルのパイオニアとしての足元を強固なものにしてまいります。

国内小売店販売事業については、業務・資本提携先であるロート製薬株式会社との共同販売会社である株式会社メディケアシステムズに販売業務を移管しておりますが、同社を通じて引き続き事業の再構築と展開を進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

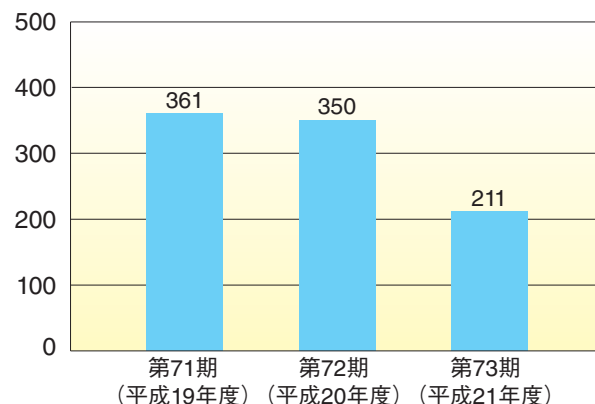
◆ 売上高（連結）

（単位：百万円）



◆ 当期純利益（連結）

（単位：百万円）



連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当連結会計年度 (平成22年3月31日現在)	前連結会計年度 (平成21年3月31日現在)
(資産の部)			
I 流動資産		3,695	4,114
現金及び預金		1,708	2,005
受取手形及び売掛金		729	683
商品及び製品		714	527
仕掛品		235	243
原材料及び貯蔵品		209	208
繰延税金資産		2	3
その他流動資産		95	442
II 固定資産		6,972	6,932
(1)有形固定資産		5,655	5,804
建物及び構築物		2,736	2,877
機械装置及び運搬具		687	670
土地		2,025	2,025
その他有形固定資産		205	224
建設仮勘定		—	5
(2)無形固定資産		183	113
(3)投資その他の資産		1,133	1,015
投資有価証券等		991	896
その他の投資		141	119
資産合計		10,668	11,047
(負債の部)			
I 流動負債		1,616	1,981
支払手形及び買掛金		833	1,006
1年内返済予定の長期借入金		120	150
返品調整引当金		20	25
その他流動負債		642	799
II 固定負債		1,733	1,945
長期借入金		750	870
その他固定負債		983	1,075
負債合計		3,350	3,926
(純資産の部)			
I 株主資本		7,350	7,241
(1)資本金		3,537	3,537
(2)資本剰余金		963	963
(3)利益剰余金		2,981	2,871
(4)自己株式		△ 131	△ 131
II 評価・換算差額等		△ 32	△ 120
その他有価証券評価差額金		△ 32	△ 120
純資産合計		7,317	7,121
負債・純資産合計		10,668	11,047

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当連結会計年度	前連結会計年度
		(平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	(平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
I 売 上 高		7,492	7,881
II 売 上 原 価		3,691	3,912
売 上 総 利 益		3,800	3,969
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		3,614	3,773
営 業 利 益		186	195
IV 営 業 外 収 益		21	32
V 営 業 外 費 用		26	19
経 常 利 益		180	209
VI 特 別 利 益		47	516
VII 特 別 損 失		0	351
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益		227	374
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税		20	23
法 人 税 等 調 整 額		△ 4	0
当 期 純 利 益		211	350

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）

(単位：百万円)

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等		純 資 産 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
平成21年3月31日残高	3,537	963	2,871	△ 131	7,241	△ 120	△ 120	7,121
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△ 101		△ 101			△ 101
当期純利益			211		211			211
自己株式の取得				△ 0	△ 0			△ 0
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						87	87	87
連結会計年度中の変動額合計			109	△ 0	108	87	87	196
平成22年3月31日残高	3,537	963	2,981	△ 131	7,350	△ 32	△ 32	7,317

貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当期 (平成22年3月31日現在)	前期 (平成21年3月31日現在)
(資産の部)			
I 流動資産		3,549	3,961
現金及び預金		1,567	1,867
受取手形及び売掛金		731	687
商品及び仕掛品		710	522
原材料及び貯蔵品		235	243
その他流動資産		205	204
		97	436
II 固定資産		7,045	7,040
(1)有形固定資産		5,654	5,803
建物及び構築物		2,736	2,877
機械及び装置		681	668
土地		2,025	2,025
その他有形固定資産		210	226
仮勘定		—	5
(2)無形固定資産		182	112
(3)投資その他の資産		1,208	1,123
投資有価証券等		987	1,004
その他の投資		220	119
資産合計		10,595	11,001
(負債の部)			
I 流動負債		1,579	1,959
支払手形及び買掛金		833	1,006
1年内返済予定の長期借入金		120	150
返品調整引当金		20	25
その他流動負債		606	777
II 固定負債		1,733	1,944
長期借入金		750	870
その他固定負債		983	1,074
負債合計		3,313	3,903
(純資産の部)			
I 株主資本		7,314	7,218
(1)資本金		3,537	3,537
(2)資本剰余金		963	963
資本準備金		963	963
(3)利益剰余金		2,945	2,848
その他利益剰余金		2,945	2,848
固定資産圧縮積立金		765	769
繰越利益剰余金		2,180	2,078
(4)自己株式		△ 131	△ 131
II 評価・換算差額等		△ 32	△ 120
その他有価証券評価差額金		△ 32	△ 120
純資産合計		7,281	7,097
負債・純資産合計		10,595	11,001

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当 期	前 期
		(平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	(平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)
I 売 上 高		7,362	7,739
II 売 上 原 価		3,691	3,911
売 上 総 利 益		3,671	3,827
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		3,508	3,601
営 業 利 益		163	225
IV 営 業 外 収 益		29	41
V 営 業 外 費 用		26	18
経 常 利 益		166	248
VI 特 別 利 益		47	526
VII 特 別 損 失		4	414
税 引 前 当 期 純 利 益		208	360
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税		12	11
法 人 税 等 調 整 額		△ 2	—
当 期 純 利 益		198	349

株主資本等変動計算書

当期（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）

(単位：百万円)

	株 主 資 本						評 価 ・ 換 算 差 額 等		純 資 産 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金		自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
		資 本 準 備 金	固 定 資 産 圧 縮 積 立 金					繰 越 利 益 剰 余 金	
平成21年3月31日残高	3,537	963	769	2,078	△ 131	7,218	△ 120	△ 120	7,097
事業年度中の変動額									
剰余金の配当				△ 101		△ 101			△ 101
固定資産圧縮積立金の積立			△ 4	4					
当期純利益				198		198			198
自己株式の取得					△ 0	△ 0			△ 0
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)							87	87	87
事業年度中の変動額合計			△ 4	101	△ 0	96	87	87	184
平成22年3月31日残高	3,537	963	765	2,180	△ 131	7,314	△ 32	△ 32	7,281

トピックス

《新製品のご紹介》

「コラーゲンRB」

3月16日(火)新発売



©2010 San-X Co.Ltd. All Rights Reserved.

コラーゲン10,000mg配合！大人気キャラクターリラクマから
Rilakkuma&Beauty/リラクマ&ビューティー

【商品特徴】

- ① コラーゲン10,000mgに加え、6種類もの美容成分を配合
コラーゲン10,000mgに加え、ハリ・ツヤ成分のエラスチン、
うるおい成分のヒアルロン酸、グリシン、ビタミンCを500mg、
ビタミンB₂、ビタミンB₆を配合！
- ② すっきりとしたフルーツミックス味
柑橘系風味のフルーツミックス味で、美味しく召し上がれます。
ビタミンやコラーゲンの独特のクセもなくすっきりとした口
当たりです。
- ③ 心が癒されるキャラクターの“リラクマ”のパッケージが目印
20~30代の女性を中心に幅広い人気の癒し系キャラクター“リ
ラクマ”がパッケージキャラクターです。

商品名	コラーゲンRB
価格	1本(50ml)：273円(税込)、 50ml×10本小箱入：2,730円(税込)
内容量	1本(50ml)、50ml×10本/小箱入
発売時期	平成22年3月16日

ジンタンイチイチロク 「JINTAN116」

3月21日(日)全国発売



森下仁丹創業116年を記念した新「仁丹」

【商品特徴】

- ① 新食感のカプセルを採用
銀粒仁丹は、生薬の丸剤を銀でコーティングしていましたが、
「JINTAN116」では、液体を包むために開発された森下仁丹独自の
「シームレス（継ぎ目のない）カプセル」を採用しています。
- ② 7種類の生薬配合
メントール、ケイヒ、チョウジ、ウイキョウ、アセンヤク、カ
ンゾウ、ペパーミントを配合しています。シームレスカプセルで
包むことで、生薬独特の匂いを軽減しています。味はほんのり甘
苦く、後味すっきりのコクにが>です。
- ③ 直径3.5ミリのシームレスカプセル
「JINTAN116」は、直径3.5ミリのシームレスカプセルを採用。
1回3粒、口に含んで噛めば、瞬時に息をリフレッシュします。

商品名	JINTAN116
価格	300円(税込)
内容量	1袋(100粒入り)
発売時期	平成22年3月21日

『メディケア婦人用体温計』
『メディケア基礎体温表』

3月25日(木)新発売



～初めて基礎体温を測定する女性のために～

【商品特徴】

本商品は、初めて基礎体温を測る女性のために、お求めになりやすい価格で、使いやすさを重視したシンプルな設計の婦人用体温計と基礎体温表です。婦人用体温計は、実測式で正確に測れ、携帯にも便利な超軽量タイプです。基礎体温表は、大阪大学大学院医学系研究科の木村正先生の監修のもと、「記録と活用」をキーワードに、正確で、かつ簡単に測定・記録できるようになっており、産科婦人科の診察にも活用できるレイアウトになっています。パッケージはピンク色で統一し、女性が手にとりやすい可愛いデザインにしました。

基礎体温を継続的に測定することで、女性は自分の体のリズムを把握し、より快適な生活を送ることができます。森下仁丹は、女性へよりよい生活を送っていただくためのセルフケアを提案します。

商品名	メディケア婦人用体温計	メディケア基礎体温表
価格	オープン価格	315円(税込)
重量	約60g(電池含む)	50g
発売時期	平成22年3月25日	平成22年3月25日

ビービーエス ラボ
「ビフィーナ BPSLAB」

5月1日(土)新発売



女性の肌を科学し生まれた高機能スキンケアシリーズ

【商品特徴】

① 15種類の機能性成分配合

年齢を重ねた女性の肌を製薬会社の視点で解析し、着目した15種類の機能性成分が全品に配合。

森下仁丹独自の成分「BPS(ビフィズス菌産生多糖体)」のパワーをサポートする成分や世界中の種子や果実の成分に着目した植物由来の機能性成分が配合されています。

② 森下仁丹独自のBPS(ビフィズス菌産生多糖体)配合

森下仁丹独自のビフィズス菌研究から生まれたウォーターブロッケーション成分。肌の表面に水のペールをつくり、外的刺激から肌をまもるとともに、角層内の水分をしっかりキープします。

③ お客様の声を反映させた機能的で、かつリラックスできる使用感
洗顔液を「オイルクレンジングEX」、「洗顔ソープEX」の2ステップに変更し、化粧水も自分にあったものを選べるように「ローションEX(しっとり)」と「ローションEX(とてもしっとり)」の2種類になりました。

弊社に届いたお客様の声を反映させた肌もこころもリラックスできる商品ラインナップに見直しました。

商品名	容量	価格
BPSLAB 洗顔ソープEX	80g(標準重量)	2,940円
BPSLAB クリアベースEX	30mL	2,625円
BPSLAB オイルクレンジングEX	200mL	2,940円
BPSLAB ローションEX(しっとり)	180mL	3,675円
BPSLAB ローションEX(とてもしっとり)	180mL	3,675円
BPSLAB エッセンスEX	30mL	5,250円
BPSLAB クリームEX	35g	3,675円

※写真の左から順に商品名を表示しています。

※表示価格はすべて税込みです。

会社概要（平成22年6月29日現在）

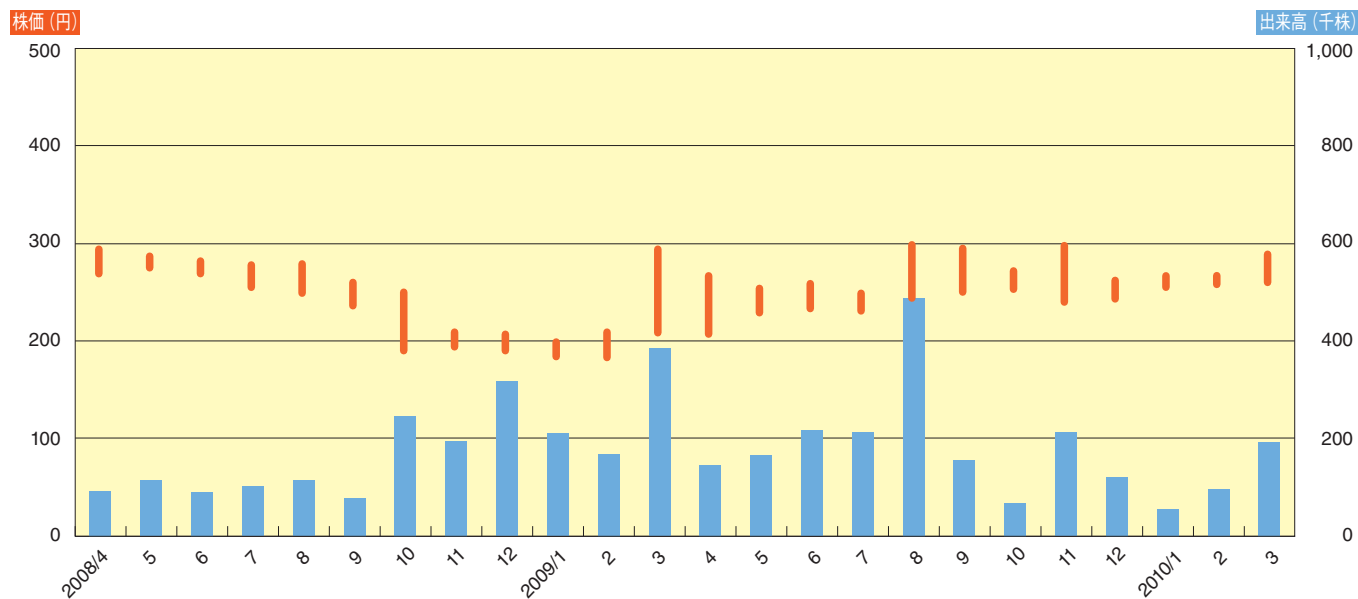
役員

代表取締役社長	駒	村	純	一
取締役名誉会長	森	下	美	恵子
取締役	武	貞	文	隆
取締役	木	村	雅	則
監査役(常勤)	高	橋	優	夫
監査役	渡	邊	俣	治
監査役	澤	田	侑	己
常務執行役員	高	田	真	一
執行役員	園	井	伸	輔

(注) 監査役のうち渡邊俣治、澤田侑己の両氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

商 号 森 下 仁 丹 株 式 会 社
 MORISHITA JINTAN CO., LTD.
資 本 金 35億3,740万円
事業の内容 医薬品、医薬部外品、医療用具、化粧品、食品および雑貨等の製造販売
事業所および工場
 本 社 大阪市中央区玉造一丁目2番40号 電話(06)6761-1131(代表)
 大 阪 工 場 大阪府枚方市津田山手二丁目11番1号 電話(072)800-1040
 滋 賀 工 場 滋賀県犬上郡多賀町大字四手諏訪960番地12 電話(0749)48-7370

株価および出来高推移



株主メモ

事業年度末日	3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
公告の方法	電子公告 (http://www.jintan.co.jp) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告に公告することができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。
金融商品取引所	株式会社大阪証券取引所 市場第二部 株式会社東京証券取引所 市場第二部
株主名簿管理人 特別口座口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	〒541-8502 大阪府中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話(通話料無料) 0120-094-777

【お知らせ】

1. 株券電子化によるご注意

- (1)株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2)特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- (3)配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- (4)未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

2. 配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受取になれる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受取になった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。
なお、株式数比例配分方式を選択されている株主様におかれましては、詳しくは口座を開設されている口座管理機関にお問い合わせください。